

地域づくり ~つながりと社会参加~



○広島県地域包括ケア推進センター 次長 藤原 薫

○倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課主幹 松岡 武司 (前倉敷市第1層生活支援コーディネーター)

地域のなかで支え合いを「ふだん化」するシステムづくり

地域包括ケアシステムのイメージ



地域包括ケアシステム

暮らしの場

みんなで一緒にまるごと

支え合う

しくみ

地域づくり
つながりづくり
きっかけづくり
役割づくり

生活支援コーディネーター

みんな地域の一員・それぞれが地域の宝物

介護・医療・障がいの
サービスとしての利用

契約



フォーマル

公的・制度・サービス(割り切った活用)(ゼロからの関係づくり)

支え合い活動

お互い
さま

支えられ
上手



住民力

お節介

無理なく

安請け
合い

支え合い(日々の関係性から生まれ・広がる支援)

- ・家事援助:「ちょっと手伝ってー」「ついでに草刈っというたでー」
- ・移動 :「いっしょにおでかけ」
- ・食 :「おすそわけ」
- ・見守り:「あいさつ」「井戸端会議」
- ・居場所:「サロン」等

「居場所」は住民の「らしさ」を生み出す場

・日常

・馴染み

・マイペース

あなたが
「あなたらしく」
いられる場所は
どこですか？

自分の
役割

癒し

思い出

なじみの
関係性

マイペース
な暮らし

落ち着く
自宅

いつもの
居場所

住み慣れた地域

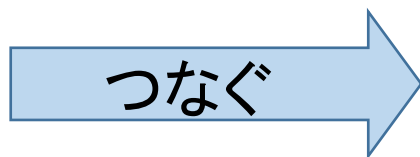
気どころ
知れた
仲間



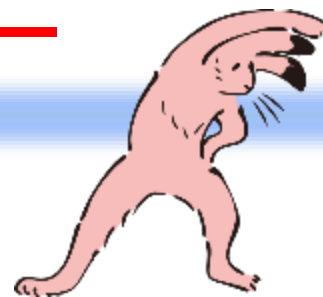
日常のなかで繰り広げられる居心地の「い～ばしょ」

- ・ふれあい交流の「場」→「楽しさ・仲間づくり・健康づくり」
- ・社会とつながり続ける「場」→「社会との関わり、人とのつながり」
- ・自分の「役割」があり、活躍できる「場」→「自分の価値の再確認」

—自分の「居場所」—



人・場・声・役割



「通いの場」ってどんなもの？

通いの場

- ・ サロン ・ カフェ ・ 集いの場 ・ ラジオ体操
- ・ レクリエーション ・ スポーツ ・ 習いごと
- ・ カラオケ ・ 公園 ・ ごみステーション ・ 井戸端会議
- ・ 友達の家 ・ 畑 ・ イベント ・ サークル ・ 魚釣り
- ・ 安全パトロール ・ ボランティア ・ 食事会 ・ お祭り
- ・ おすそわけ ・ あいさつ ・ 手紙のやりとり 等々

- ・ 二人からでも
- ・ メニューが無くても
- ・ 拠点が無くても
- ・ お酒飲んでも

人が出会って、元気と笑顔
が生まれるものはすべて
「通いの場」

それならもう
やってるよ！

こんな集まりで
よかったの！？



日常の居場所で無理なくつなぐ・つながる



「通いの場」で通うもの



STEP 1

自分の足で通う
「社会参加」

STEP 2

情報が通う
「暮らしぶりの把握」



STEP 3

支え合いの意識が通う
「お互いさまの意識」



STEP 4

地域にあたたかい血が通う
「支え合いのある地域」



一人ひとりの元気が地域の元気に！

社会とつながる

- ・張り合い
- ・楽しみ
- ・活躍
- ・生きがい

暮らしがつながる

- ・暮らしぶり
- ・困りごと
- ・得意なこと
- ・地域のこと

意識が通う

- ・気にかけてあい
- ・相談・気づき
- ・わがごと
- ・話し合い

地域にあたたかい血が通う

- ・担い手の活躍
- ・活動の創出
- ・寄り添い支援
- ・多機関連携

社会参加 ➡ 介護予防 ➡ 活躍推進 ➡ 意識醸成 ➡ 活動創出 ➡ 生活支援 ➡ 地域共生